

今も語り継がれる村内

門打ち



蒲野沢



上岡屋

門打ち（能舞、獅子舞、太神楽）は、正月に各地区の伝承団体が、拍子をつけて歩きます。獅子頭を奉じて家々を回り、玄関先で獅子頭を振り、家内安全・悪魔退散を祈って回るものです。

新型コロナウイルスが5類に移行したことで、活動を再開できた団体もあったと思います。各地区で門打ちを見るとお正月を感じるという方も多いのではないのでしょうか。

※撮影・写真提供のあった地区のみ掲載



老部



大和



入回



石持



砂子又



冒名

(今年は、門打ちは行わず、神社にて祈禱舞のみ実施)